学校番号	1202

令和３年度　芸術科（書道）

教科	芸術	科目	書道Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	書Ⅰ（光村図書）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・小学校、中学校の書写の授業で学んだことを発展させて、芸術科書道では用具用材の違いによる表現の違い等を学ぶ。
・基本的な筆の持ち方から入り、筆の弾力を使いこなし、自分らしい文字を書くことが出来るようになることをめざす。
・身近に飾れる作品を作ることで達成感を味わい、書を愛好する心情を育てる。

２　学習の到達目標

書道の幅広い活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、書写能力の向上を図り、表現と鑑賞の基礎的な能力を伸ばし、書の伝統と文化についての理解を深める。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a：書への関心・意欲・態度	b:書表現の構想と工夫	c:創造的な書表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	書の創造的活動の喜びを味わい、書の伝統と文化に関心をもって、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとする。	書のよさや美しさを感じ取り、感性を働かせながら、自らの意図に基づいて構想し、表現を工夫している。	創造的な書表現をするために、基礎的な能力を生かし、効果的な表現の技能を身に付け表している。	日常生活の書の効用や書の伝統と文化について幅広く理解し、その価値を考え、書のよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	・観察 ・ワークシート	・観察 ・ワークシート ・提出作品	・観察 ・ワークシート ・提出作品	・観察 ・ワークシート ・提出作品

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４学習の活動

月	題材名	学習内容・活動	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
4	書写・書道の基本	・書くときの姿勢 ・書写で学習したこと	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	a：書写と書道の類似点・相違点、正式書体・略式書体について興味を持ち、今後の学習に意欲的に取り組もうとしている。 b：国語科書写での基礎・基本を踏まえ表現を工夫している。 c：姿勢や執筆法の基本を身に付け表現している。 d：書写と書道の類似点・相違点、正式書体・略式書体について理解し、さまざまな書のよさを味わっている。	観察 ワークシート 提出作品
5 6	漢字かな交じりの書	・墨の濃淡の違い ・イメージで文字を表現する ・自分の思考や感動を表現できる語句を選ぶ	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	a：墨色について関心を持ち、積極的に表現技法を高めようとしている。 b：字形、墨色、線質、を理解し、表現を工夫している。 c：字形、墨色、線質、を工夫し、創造的な表現につなげている。 d：墨の濃淡による違いを理解し、そのよさを味わっている。	観察 ワークシート 提出作品
7 8 9	漢字の書	・行書 ・楷書	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	a：古典の美とその技法に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の活動に取り組もうとしている。 b：筆の基礎的な能力を生かして表現を工夫している。 c：筆の基礎的な技能を生かして表現している。 d：日常生活の硬筆の書の効用について理解し、そのよさを味わっている	観察 ワークシート 提出作品
11	消しゴム印による姓名印作り	・名前の１文字白分印の制作	○	○	○	○	a：名前の各書体調べを通じて書体の変遷について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。 b：篆刻における分間布白を理解し、表現を工夫している。 c：印稿づくりにおいて小筆の弾力を活かし、硬筆等にも応用できる技法を身に付け表している。 d：様々な石や銅の印影を鑑賞し、そのよさや美しさを味わっている。	観察 ワークシート 提出作品

11	漢字の書	・一字書創作 ・鑑賞会	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	a：文字の選定、作品の構想、完成に至る創作活動ついて関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている b：各書体のよさを感じ取り、作品の意図を明確にし、表現を工夫している。 c：作品の意図を明確にするための表現の技能を身に付け表している。 d：互いの作品を鑑賞し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。	観察 ワークシート 提出作品
12	仮名の書	・仮名の成立 ・いろはうた ・連綿 ・蓬莱切	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	a：書写で学んだ仮名との差異に気付き、名筆や技法に関心を持ち、意欲的に仮名の美を味わっている。 b：一番省略された用筆法や単純化された平仮名の筆使いについて理解し、表現を工夫している。 c：平仮名の単純化された筆使いを身に付け表現している。 d：仮名の書について、そのよさや美しさを感じ取っている。	観察 ワークシート 提出作品
1 2 3	漢字かな交じりの書	・語句の選定 ・草稿制作 ・工夫したポイントの発表	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	a：文字の選定、作品の構想、完成に至る創作活動ついて関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。 b：書体のよさを感じ取り、作品の意図を明確にし、表現を工夫している。 c：作品の意図を明確にするための表現の技能を身に付け表している。 d：他者の見方や鑑賞内容を深め、よさや美しさを創造的に味わっているか。	観察 ワークシート 提出作品

※　表中の観点について

a：書への関心・意欲・態度　　b：書表現の構想と工夫

c：創造的な書表現の技能　　d：鑑賞の能力

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。